

'22春闘ニュース



発行元：神奈川県労働組合総連合 - 横浜市中区桜木町3-9横浜平和と労働会館 6F TEL045-212-5855 / FAX045-212-5745

神奈川県労連 22春闘サイト開設しました！

最新の春闘情報を順次掲載いたします。



↓こちらをクリック！

2022
春闘

誰もが
人間らしく暮らせる
新しい社会へ

大企業や
富裕層の
利益優先NO

変えるリーフ宣伝・湘南労連

1月23日(日)、湘南労連は大庭ライフタウン地域(団地と戸建てなど)で「変えるリーフ」の配布行動を行いました。13時に大庭市民センターに集合。会議室には、配布地域の地図が拡大して貼り出され、事前に地域割りした明細地図が参加者の担当区域ごとに渡されました。湘南労連・澤口議長は「コロナ禍でもできる行動。みんなできりましょう」とあいさつ。

参加者は、15人と親子参加の子ども3人を含めると18人が、徒歩エリアや自動車移動エリアにそれぞれ分かれて4650枚を配布しました。宣伝行動後に参加者

から感想などを寄せてもらうつもりでしたが、エリアによっては配布に2時間以上かかるので、後日まとめをすることにしました。配布終了連絡の際に「配布先個人宅でリーフの説明をしたところ、快諾をいただき配布」「汗をかきながら配布」「2時間近くかかったけど最後の1枚は丁寧にポストイン」の感想が寄せられました。

神奈川県労連からは1人500枚の提起、まだまだ残っているので第二ラウンドを検討します。

横三地域「変えるリーフ」配布行動

横三労連は、「変えるリーフ」の配布行動第1弾を1月23日に行い、8人が参加しました。県職労三浦半島支部に集合し、自交総連の車で久里浜地域にみんなで向かい、公営住宅などを中心に配布しました。

現地に向かう車中では、自交総連の仲間から「うちもタクシー労働者に宣伝を行うから、その時にあわせて配ろう」との話しが出て、さっそく帰りにリーフを300枚持ち帰ることに。

横三労連では、第2弾・第3弾の行動も準備するとともに、神奈川土建の支部が2000枚を引き受け、地域労組が独自の配布行動を計画するなど、構成組織が協力して1万枚を配布しようと、とりくみを進めています。

各地域の「変えるリーフ」配布行動予定

- 鶴見地域 2月5日(土)14:00 区労連事務所集合
- 横浜南部地域 2月6日(日)10:00 土建南横浜支部事務所
- 横浜北部地域 2月20日(日)10:00 建設横浜港北支部事務所

安保違憲訴訟宣伝行動

かながわ安保違憲訴訟が3月17日に判決が出されます。勝利をめざして「公正判決署名」のとりくみが進められており、より多くの県民に知ってもらおうと、1月13日と27日に関内駅で早朝宣伝がとりくまれました。

27日の宣伝では、訴訟の事務局メンバーをはじめ、国労、神奈川労連、自治労連などから約10人が参加しました。「戦争になれば庶民が駆り出される。憲法9条の意義について考えてほしい」などと訴えながら、訴訟の内容を知らせるリーフと署名用紙を配布。わざわざ戻ってきて受けとる方や、説明を求めてくる方などもいました。